渉

もうすぐ

は 改

間

 \mathcal{O} 大

題

束

ਰੋਂ

は

長

時 拘

乗 時 秋

 \mathcal{O}

労

協約

が

利

と組合のお物 て まり

求

を上

げ、

つ た 労 あ

に に ょ

は

を 為

てあ

な 声

ま

せ は げ

んな

9

61

な

て

ょ 61 条 ŧ 件 使

件 す

を良くする

す

る

皆 \mathcal{O}

さ 交 渉 h

 \mathcal{O} が

り

働

きや

す

61

膱

惕

部 関 ま が

分 係

満 \mathcal{O} \mathcal{O}

が 問 問

あ 題 題 問

ると思

い

ます。

部

分と労

な

様

々 間

な

不 務 間

るも を き つ 職 場

な

9

ま 道

も

たが あり

西 ハ日

> 部 労

分

員に

ょ

る

正

す

2025年8月9日

国労大阪会館

いうか

報

話

題

に

働

条 者 者

す

٤ 場 不 困 満 を要求 って 61 に

会

訴

える

·満を要求にしよう

こと ち 要 な 61 取 C < す 働 0

働

者を思う会社

ī

働

労 労

働

 \mathcal{O} \mathcal{O}

ラス 会 X 社 ン 役

な X 的 し現 \subset 場 安 全 61 \mathcal{O} ま 労 性 働 -さ な す 者 な が あ 0 い改

を勝ち取 渉 事です が 労 働 働 時 始 どの た \mathcal{O} 言 C 葉 は ょ

正

現 労 を 層 \mathcal{O} か 知 61 前 寸 る 働 に 場 部 り に Ш 5 も ط 労 者 が \mathcal{O} 戻 線 働 な 労 脱 を 会 関 対 つ 者 たと 働 61 社 わ 心 線 も う 事 体 \mathcal{O} 5 者 転 い 質 決 ਰਾ 7 が 覆 か ま は め 11 じ 事 す。 事 上る つ て故福

など るべ うか 件 証 事 事 ゃ 拠 大 き つ 労 を を で 考え、 今こそ C 使 か 思 は に は り 関 な 61 し な ٢ 係 しし 7

約 偽 0 だ

ベ労

シ

 \exists

ン 80

働

者

 \mathcal{O}

七

チ を

上

げ ١

る

た

うで 念 新 アニ \Box 設 1 誕 生 す 休 うようか。 \Box バ 睱 れ な ば \sqsubseteq 1 تلے を サ

取 得でき 由 等 に を 決 理 め由記 も

に

 \subset

 \mathcal{O} 働 です 人口

い 世 休 制 る ط 度 シ ∃ 間 は 話 騢 度 を \mathcal{O} 会 シ 題 に لے を な 第 社 変 する らこ を 提 一に思 わの 向 新 が 設 け 労 1) ことで、 働 供 < \mathcal{O} ま よう も C つ 者 す 有 \subset の

きる 明る

大切な日は 大切に過ごそう

・だと \mathcal{O} か 競 が 検 中制 争 思 て 討 に 度 難 を لح U い 示 بَ \subset す 導 言 ま う み す \mathcal{O} 入 う か \mathcal{O} $\overline{}$ は U は あ て な ぜ

別な日をつくろう! が特 別

国労西日本



国労西日本本部

NO. 386

国労西日本HP

植田 重信

真也

発行責任者

編集責任者 大北

Т

登録は

す べ会 社 用

休

鰕

で

祝うことでモチ 向 上 ゃ 満 給ないこ 足 1 5 り 世 (,) V

■※終了後には1階ホールにて全体■

30~16:00

■交流を開催します。 (傍聴者も参

加可) 傍聴者の氏名報告も合わせ ■

て西日本本部まで報

告をお願いします。

私たちは「ハラスメン

知

員社報を充体げとた報すに評でどン三や全 の長告目実制るしな告。受価専をグ者実管こ表者理 皆へを的さをこて気書西け、門もで機効理のさ評体

うたにはた出社川すとし理な織新、で的の的なリ第み安

さ当受とせ適とのづで日て助的と得関性体報れ価制2 ん時けして切で改き得本い言なにらかに制告ま報に `れらつの書し告対 かでなお皆しヘンてていに安善をら会るを目 、れ社も継線客たヒい仕はた書す しら読さま」が長りく維全に ょれみんしを「谷まこ持管つ組たはの続で観声アて組 る安2N

でいでっ体 し職あ上質福 た場り意は知 下「山 事境物達 がし 故 以雰言の 以 服 降囲え体 前

気な質

を行とさ具雰た上全鉄会やハの内 行なしれ体囲め級推道議輸ラ厳会 ないてて的気 `経進本¬送♡し議 つ処調いなに言営部部等障がいで て分査ま発ない層長長」書あ叱上 い等・す言っ返がと `で発っ責級

゜が た せ 怒 い 本 社 生 た ⌒ 経 後 送 よ 雪 1 す対認会記等な鳴っ社長時こパ営の障る害 応を社載のいるた安やのとワ層社害輸にの年O

は「感が事い

い前をで

に知す

0 D

変しメうのコ成化告為向安 えのだに改ミなやのに上全 て良っな善ュど醸文報の性 いいたりにニ く職体ま取ケ

公三管

2

が第全3

本

は

申

行

な







幅広い保障による経済的な安心に加え、さまざまな がんの悩みの解決をサポートするがん保険



No.1

幅広い保障で経済的負担をサポートします。

がん保険にできることを、もっと。

治療前の検査から治療後の外見ケアまで幅広い保障でしっかり購えることができます。 また、公的医療保険制度の対象とならない新しい治療なども保障し、



「アフラックのよりそうがん相談サポーター」が さまざまながんの悩みの解決をサポートします。



アベニール株式会社

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822



す囲くいりれ善 **`**とて面報 改づ、よ労いに告 善く職り働まつ書 り場良者すいの 。て中 をが環いに 大境風向し評で れ事、土きっ価も かで雰づ合かさ改

場質しり1 と環をた組シ は境風。むョ 良に通ダよン

> たよシ きにン働 た取を者 いり上の も 組げモ んてチ

でへれくら だうョ労すのて 取い改よ りる善り 組項が良 み目必く がの要し でいべ 必改とて **す**いく 1 要善さい

か心じ事故こ け理て故前と 1. 女 a に 知 て 全 る 戻 る い性こっ労し ましとた働か す。とはと者し